

慢性疾患を乗り越えていく 子どものために



令和5年12月20日に「慢性疾患を乗り越えていく子どものために～子どもの自立と家族の力～」というテーマで講演会及び交流会をハイブリッド形式（会場とオンライン）で開催しました。

会場には3名、オンラインでは10名の方がご参加くださいました。

藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科 小児看護学准教授 田崎あゆみ先生をお迎えし、「子どもの自立と自律」「子どものセルフケア」についてお話いただきました。自立には、自分の病気を知ること、自分から参加して自分で決めることなどが必要であると教えていただきました。

交流会では、「子どもに病気のことを伝えるタイミング」「就学」「野外学習時の対応」など、悩んでいることについて、それぞれの経験から助言や情報交換が行われました。

参加された方の感想

- ・先生のお話は、小児慢性疾患の子を持つ親に向けての全体的な内容で、わかりやすく体験談も交えて頂けてとても良かったです。
- ・先生のほんわかした口調で先生自身の経験をお話してくださり安心できました。
- ・タイムリーな情報が得られてとても助かりました。

ご参加いただきありがとうございました。



お気軽にご相談ください



春日井保健所では、慢性的なご病気のあるお子さんやそのご家族からの相談をお受けしています。日常生活上での悩みやご不安など、お気軽にご相談ください。必要に応じて、関係機関（病院、学校、市役所など）との連絡調整を行います。

問い合わせ先

春日井保健所 健康支援課 地域保健グループ
TEL：0568-31-2133
平日9時～12時、13時～17時（祝祭日・年末年始を除く）